

令和 7 年度
一般社団法人日本応用地質学会
東北支部
支 部 総 会 資 料

日 時：令和 7 年 5 月 1 6 日（金） 1 3：0 0～

場 所：せんだいメディアテーク 7 階 スタジオシアター

宮城県仙台市青葉区春日町2-1（TEL 022-713-3171）

令和 7 年度
一般社団法人日本応用地質学会東北支部
支 部 総 会 資 料

日 時：令和 7 年 5 月 1 6 日（金）

場 所：せんだいメディアテーク 7 階 スタジオシアター
宮城県仙台市青葉区春日町2-1（TEL 022-713-3171）

1. 総 会 議 事 13:00 ～

- ①令和 6 年度 活動報告
- ②令和 6 年度 会計報告
- ③監査報告
- ④令和 7 年度 活動計画（案）
- ⑤令和 7 年度 会計予算（案）
- ⑥令和 7 年度 支部役員人事（案）

2. 特 別 講 演 14:00 ～ 15:30

「気候変動と近年の異常気象」

森下 秀昭 氏

（気象庁 仙台管区气象台 気象防災部 気候変動・海洋情報調整官）

「防災気象情報の利活用」

村上 誠一 氏

（気象庁 仙台管区气象台 気象防災部 気象防災情報調整官）

3. 討 論 会 15:40 ～ 16:45

4. 意見交換会 17:30 ～ 19:30

retro Back Page（レトロバックページ）

仙台市青葉区国分町3-3-1 定禅寺ヒルズ8F

（会費5,000円）

添付資料

- ・一般社団法人日本応用地質学会東北支部運営規程
- ・東北支部賛助会社芳名録

① 令和 6 年度 活動報告

①－1 支部会員数

151名（東北6県在住会員 令和7年4月末日 事務局登録より）

賛助会員 33社

①－2 活動記録

（1）総会・特別講演

- ・ 開催日：令和 6 年 5 月 17 日（金）
- ・ 場 所：せんだいメディアテーク 7 階 スタジオシアター／オンライン
- ・ 参加者：会場 34 名、オンライン 8 名、委任状 58 名
- ・ 特別講演：「宇宙から探る地下の断層」
講師 宗包 浩志 氏
（国土地理院地理地殻活動研究センター 地殻変動研究室長）
- ・ 参加者：会場 39 名、オンライン 13 名

（2）研究発表会

- ・ 開催日：令和 6 年 7 月 18 日（金）
- ・ 場 所：せんだいメディアテーク 7 階 スタジオシアター／オンライン
- ・ 特別講演：「地域地質学と応用地質学の視点からみた
令和 6 年能登半島地震の地質災害」
講師 塚脇 真二 氏
（金沢大学環日本海域環境研究センター・陸域環境領域教授）
- ・ 発表数：11 編
- ・ 参加者：会場 49 名、オンライン 26 名

（3）ジオさんぽ 2024 in 多賀城

- ・ 開催日：令和 6 年 11 月 16 日（土）
- ・ 場 所：多賀城
- ・ 参加者：20 名

(4) 研究ワーキング

- ・ 地震防災ワーキング（長町利府線断層帯）
- ・ 仙台巡検書出版ワーキング
- ・ アウトリーチ活動検討ワーキング（松島地質パンフレット（仮））
- ・ 災害碑調査

② 令和6年度 会計報告

【収入の部】

科目			予算額	決算額	増減	摘要
前期繰越収支差額			2,662,153	2,662,153	0	
小計			2,662,153	2,662,153	0	
繰入金収入	本部交付金		275,000	260,000	△ 15,000	
賛助金収入	賛助会費		340,000	330,000	△ 10,000	30社/33社
	協賛金		90,000	90,000	0	東北地質調査業協会
小計			705,000	680,000	△ 25,000	
事業収入	学術集会事業費	総会	0	0	0	総会資料は無料配布
		研究発表会	60,000	56,000	△ 4,000	論文集(56冊)
		現地研修会	0	0	0	
		ジオさんぽ仙台2024	50,000	40,000	△ 10,000	参加者20名
	その他事業収入	意見交換会	250,000	196,000	△ 54,000	総会(20名)、研究(29名)
		その他	0			
雑収入	銀行利息		20	724	704	銀行利息
小計			360,020	292,724	△ 67,296	
当期収入			1,065,020	972,724	△ 92,296	
総収入			3,727,173	3,634,877	△ 92,296	

【支出の部】

科目			予算額	決算額	増減	摘要
事業費	学術集会事業費	総会	160,000	129,430	△ 30,570	案内印刷、資料印刷、会場費
		研究発表会	260,000	275,056	15,056	案内印刷、資料印刷、会場費
		現地研修会	300,000	85,015	△ 214,985	現地研修会中止に係るキャンセル料
		ジオさんぽ仙台2024	300,000	116,009	△ 183,991	案内印刷、資料印刷、交通費等
		地震防災WG他	100,000	0	△ 100,000	
		仙台巡検出版WG	100,000	0	△ 100,000	
		アウトリーチ活動検討WG	100,000	0	△ 100,000	
					0	
	その他事業費	意見交換会	250,000	270,800	20,800	総会（¥107,800） 研究（¥163,000）
		「災害碑」調査	100,000	0	△ 100,000	
		その他			0	
小計		1,670,000	876,310	△ 793,690		
管理費	会議費		60,000	28,494	△ 31,506	役員会・WG会議費
	通信費		10,000	1,344	△ 8,656	郵便代他
	事務用品費		20,000	0	△ 20,000	
	予備費		10,000	0	△ 10,000	
	交通費		30,000	0	△ 30,000	
	支部備品		10,000	0	△ 10,000	
	小計		140,000	29,838	△ 110,162	
総支出		1,810,000	906,148	△ 903,852		
当期収支差額		1,917,173	2,728,729	811,556		
合計		3,727,173	3,634,877	△ 92,296		

試算書（収支計算書）

一般会計

一般社団法人 日本応用地質学会 東北支部

科 目	繰 越	借方金額	貸方金額	残 高
《収入の部》				
賛助会員			330,000	330,000
会費収入 賛助会員			-	-
総会			-	-
研究発表会			56,000	56,000
ジオさんぽ仙台参加費			40,000	40,000
意見交換会参加費			196,000	196,000
協賛金収入 東北地質調査業協会			90,000	90,000
その他				-
本部交付金収入 日本応用地質学会			260,000	260,000
事業収入 報告書作成			-	-
コンサルティング			-	-
受取利息			724	724
前受金収入			-	-
借入金収入			-	-
預り金収入			-	-
仮受金収入			-	-
雑収入			-	-
当期収入合計			972,724	972,724
《支出の部》				
人件費 講演謝礼		90,568		90,568
旅費交通費 講演、見学会		199,420		199,420
通信運搬費 案内葉書、郵送料		21,646		21,646
消耗品費 封筒代他		-		-
印刷製本費 総会資料、研究発表会他		234,530		234,530
会議費		270,800		270,800
賃借料		84,444		84,444
雑費		4,740		4,740
その他事業費 刊行物売上（本部代行）				-
		-		-
		-		-
		-		-
		-		-
		-		-
		-		-
		-		-
当期支出合計		906,148		906,148
収支差額		906,148	972,724	66,576

③ 監査報告

決 算 報 告

令和6年度決算は前記の通り相違ありません。

令和7年3月31日

日本応用地質学会 東北支部

支部長 遠田 晋次



会 計 杉山 直人



監 査 報 告

前記決算は監査の結果、正確妥当であることを認めます。

令和7年3月31日

日本応用地質学会 東北支部

監査幹事 三和 公



④ 令和 7 年度 活動計画（案）

④－1 総会

- ・ 日 時：令和 7 年 5 月 16 日（金）
- ・ 場 所：せんだいメディアテーク 7 階スタジオシアター及びオンライン
- ・ 特別講演：「気候変動と近年の異常気象」
- ・ 講 師：森下 秀昭 氏
(気象庁 仙台管区気象台 気象防災部 気候変動・海洋情報調整官)
- ・ 特別講演：「防災気象情報の利活用」
- ・ 講 師：村上 誠一 氏
(気象庁 仙台管区気象台 気象防災部 気象防災情報調整官)

④－2 研究発表会

- ・ 日 時：令和 7 年 8 月 1 日（金）
- ・ 場 所：せんだいメディアテーク 7 階スタジオシアター及びオンライン
- ・ 特別講演：検討中
- ・ 講 師：高嶋 礼詩 氏（東北大学総合学術博物館 教授）

④－3 現地研修会

- ・ 日 時：検討中
- ・ 場 所：検討中
- ・ 内 容：検討中

④－4 ジオさんぽ仙台2025

- ・ 日 時：令和 7 年 10 月～12 月
- ・ 場 所：検討中

④－5 研究ワーキング

- ・ 地震防災ワーキング（長町利府線断層帯）
- ・ 仙台巡検書出版ワーキング
- ・ アウトリーチ活動検討ワーキング（松島地質パンフレット（仮））
- ・ 災害碑調査

⑤ 令和7年度 会計予算（案）

【収入の部】

科目			予算額	摘要
前期繰越収支差額			2,728,729	
繰入金収入	本部交付金		260,000	
賛助金収入	賛助会費		330,000	33社
	協賛金		90,000	東北地質調査業協会
		小計	3,408,729	
事業収入	学術集会事業費	総会	0	総会資料（無料配布）
		研究発表会	60,000	論文集(60冊)
		現地研修会	0	旅費は旅行会社
		ジオさんぽ仙台2025	40,000	
	その他事業収入	意見交換会	250,000	総会・研究発表会意見交換会
		その他		
雑収入	銀行利息		724	
		小計	350,724	
当期収入 合計			1,030,724	
総収入			3,759,453	

【支出の部】

科目			予算額	摘要
事業費	学術集会事業費	総会	130,000	案内印刷、資料印刷、会場費
		研究発表会	270,000	案内印刷、資料印刷、会場費
		現地研修会	360,000	案内印刷、資料印刷ほか（交通費は旅行会社）
		ジオさんぽ仙台2025	200,000	案内印刷、資料印刷、交通費等
		地震防災WG他	100,000	「長町利府断層帯」ほか 資料費・交通費等
		仙台巡検出版WG	100,000	印刷費等
		アウトリーチ活動検討WG	100,000	「松島地質パンフレット（仮）」資料費・交通費等
	その他事業費	意見交換会（支部）	250,000	総会意見交換会
		「災害碑」調査	100,000	交通費等
		小計	1,610,000	
管理費	会議費		30,000	役員会・WG会議費
	通信費		10,000	郵便代他
	事務用品費		10,000	事務消耗品
	予備費		10,000	支払手数料・慶弔見舞金他
	交通費		30,000	現地研修会等下見
	支部備品		10,000	
		小計	100,000	
総支出			1,710,000	
当期収支差額			2,049,453	2026年度へ繰越
合計			3,759,453	

令和7年度 支部役員人事（案）

1）役員交代 他

（新任役員）

幹 事

佐久山 直起

日本工営㈱

支部顧問

山内 純一

国土交通省東北地方整備局

（旧 役 員）

幹 事

細野 貴裕

日本工営㈱

支部顧問

日野口 巖

国土交通省東北地方整備局

2) 一般社団法人日本応用地質学会東北支部役員

支 部 長	遠田 晋次	東北大学 災害科学国際研究所
副支部長	菖蒲 幸男	応用地質(株)
代表幹事	村上 智昭	(株)復建技術コンサルタント
幹 事	秋山 純一	(株)双葉建設コンサルタント
	菅野 健	応用地質(株) 【東北支部事務局】
	工藤 幸江	(株)竹中土木
	窪島 光志	川崎地質(株)
	佐久山 直起	日本工営(株)
	杉山 直人	基礎地盤コンサルタンツ(株)
	丹野 浩	(株)建設技術研究所
	千葉 俊弥	中央開発(株)
	鳥越 祐司	東北電力(株)
	中原 毅	国際航業(株)
	新山 雅憲	大日本ダイヤコンサルタント(株)
	橋本 智雄	中央開発(株)
	初貝 隆行	(有)ジオプランニング
監査幹事	三和 公	大日本ダイヤコンサルタント(株)
支部顧問	山内 純一	国土交通省東北地方整備局
支部顧問	田野 久貴	
支部顧問	太田 保	
支部顧問	橋本 修一	(株)東北開発コンサルタント
支部顧問	高見 智之	国際航業(株)
支部代表 理事	村上 智昭	(株)復建技術コンサルタント
支部代表 総務委員	菖蒲 幸男	応用地質(株)
支部代表 選挙管理委員	中原 毅	国際航業(株)

資 料

一般社団法人 日本応用地質学会東北支部規程

平成 22 年 7 月 1 日	制定
平成 23 年 2 月 25 日	改定
令和元年 5 月 20 日	改定
令和 4 年 12 月 21 日	改定
令和 5 年 2 月 21 日	改定
令和 5 年 10 月 6 日	改定

第 1 章 総 則

(名称)

第 1 条 当支部は、一般社団法人日本応用地質学会東北支部（以下「支部」という）と称する。

(構成)

第 2 条 支部は、規則第 103 条に定める東北支部の会員をもって組織する。

(目的)

第 3 条 支部は、当該支部の範囲における応用地質学に関する調査・研究の推進と技術の進歩普及、及び支部会員相互の交流を図ることを目的とする。

(事業)

第 4 条 支部は前条の目的を達成するため次の事業を行う。

- 一 講演会、研究発表会、見学会等の開催
- 二 会長から委嘱された事業
- 三 支部活動の広報
- 四 本部及び各支部との連絡と情報の交換を図ること。
- 五 関連学協会との連絡及び協力
- 六 その他、必要と認めた事業

第 2 章 会 員

(会員)

第 5 条 支部会員は東北支部の範囲に居住又は勤務先を有する一般社団法人日本応用地質学会の会員（正会員、学生会員、名誉会員）とする。なお、支部会員は複数の支部に属することはできない。
②支部には、前項の会員の他に支部の目的に賛同し、支部の事業を援助するための支部賛助会員を設けることができる。

(会員の入退会)

第 6 条 第 5 条第①項の支部会員は、一般社団法人日本応用地質学会への入会をもって会員とし、退会したときに支部も退会とする。

②支部会員は、転居又は異動により当該支部の範囲に居住又は勤務しなくなったときは、所属支部を当該支部から新たな居住又は勤務先の支部に変更する。

③支部賛助会員を設けた場合の支部賛助会員の入会及び退会の承認は支部役員会にて行う。

第 3 章 支部役員

(支部役員)

第 7 条 支部に規則第 105 条により、次の支部役員をおく。

- 一 支部長：1 名
- 二 副支部長：若干名
- 三 幹事：若干名
- 四 会計監事：若干名

②前項の役員の他、必要により代表幹事 1 名をおくことができる。

(支部役員の選任及び委嘱)

第 8 条 規則第 106 条に定める支部役員の選任及び委嘱は、次項のとおりとする。

②支部役員は支部総会において支部会員のうち一般社団法人日本応用地質学会の正会員の中から選任し、支部長が委嘱する。

③会計監事は他の役員を兼ねることはできない。

(支部役員の解任)

第 9 条 支部役員はいつでも支部総会の決議によって解任することができる。

(支部役員の職務)

第 10 条 支部長は支部を代表し、支部総会及び役員会の議長となるほか、支部に関する会務を統括する。

②副支部長は支部長を補佐し、支部長に事故あるときはその職務を代行する。

③幹事は支部長を補佐し、支部会務を執行する。

④会計監事は支部の会計を監査する。また役員会に出席して、その職務について意見を述べることができる。

⑤代表幹事を第 7 条第②項により設置した場合には、代表幹事は役員会の代表として支部長を補佐し、支部会務を代表して執行する。

(支部役員の任期)

第 11 条 支部役員の任期は 2 年とし、選任されたその支部総会から翌々年の定時支部総会までとする。ただし、再任を妨げない。

②支部役員に欠損が生じ、支部長が補充の必要を認めたときは、支部長は支部役員会の承認を受けて補充する。

③補充された支部役員の任期は、前任者の残任期間とする。

④支部役員は任期満了後も後任者の就任が決まるまでは引き続きその任務を行う。

⑤支部役員は、所属支部を変えたとき直ちに支部長に報告し、その任を辞さなければならない。

(報酬)

第 12 条 支部役員は無給とする。

第 4 章 会 議

(会議)

第 13 条 支部の会議は支部総会及び支部役員会とし、支部総会は定時支部総会及び臨時支部総会とする。

②定時支部総会は毎年 1 回事業年度終了後 2 ヶ月以内に開催する。

③臨時支部総会は支部長が必要と認めたときに開催する。

④支部役員会は支部長が必要と認めたときに開催する。

(支部総会)

第 14 条 支部総会は、本規程に定めるもののほか、次の事項を決議する。

一 支部事業計画及び支部収支予算についての事項

二 支部事業報告及び支部収支決算についての事項

三 その他、支部の運営に関する事項

(支部総会決議)

第 15 条 支部総会は、支部会員のうち一般社団法人日本応用地質学会の正会員をもって構成し、正会員の 5 分の 1 以上の出席を要する。ただし、委任状も含む。

②支部総会の決議は、出席会員の過半数をもって行い、可否同数のときは議長がこれを決定する。

(支部役員会)

第 16 条 支部役員会は、本規定に定めるものの他、次の事項を決議する。

一 支部総会に付議すべき事項

二 支部総会の決議した事項の執行に関する事項

三 その他、支部総会の決議を要しない会務の執行に関する事項

(支部役員会の構成及び決議)

第 17 条 支部役員会は、支部長、副支部長、幹事及び代表幹事を設けた場合には代表幹事並びに必要なに応じて会計監事をもって構成し、会計監事を除く役員構成員の過半数の出席を要する。

②役員会の決議は出席役員の過半数を、もって行う。

(支部委員会)

第 18 条 支部は業務の円滑を図るため、支部委員会等を設置することができる。

②支部委員会等に関する事項は、支部役員会が定める。

第 5 章 支部顧問

(支部顧問)

第 19 条 支部は、必要に応じて支部顧問を若干名おくことができる。

②支部顧問は、役員会で選任し、支部長が委嘱する。

③支部顧問は、支部の運営に関する重要事項について支部長の諮問に応じる。

第 6 章 会 計

(事業年度)

第 20 条 支部の事業年度は、毎年 4 月 1 日に始まり翌年 3 月 31 日に終わる。

(経費)

第 21 条 支部の経費は、規則第 107 条第①項により、本部交付金、協賛金、行事参加費、その他の収入をもって支弁する。

②支部において、10 万円を超える資産を購入する場合は、事前に本部(常務理事)に申請しなければならない。

③常務理事は、申請された資産の購入に対し総務委員会で審議し、必要と認めた場合理事会に諮るものとする。

④理事会で承認された場合は、財産目録に計上し、資産の管理は支部が行うものとする。

(支部の事業報告及び決算)

第 22 条 支部長は、毎事業年度の終了後、事業報告書及び収支決算書を作成し、会計監事による監査を受け、支部総会の承認を得なければならない。

②支部長は、本部交付金を含む収支について、四半期(6 月、9 月、12 月、3 月)ごとに代表理事たる会長に報告しなければならない。

(会計監査)

第 23 条 会計監事は、会計監査をし、その結果を支部総会に報告しなければならない。

(支部の事業計画及び予算)

第 24 条 支部長は、毎事業年度に支部事業計画書及び収支予算書を作成し、支部総会の承認を得なければならない。

(支部事業の報告)

第 25 条 支部長は、規則第 109 条第①項により、毎事業年度の支部事業計画及び支部収支予算を毎事業年度開始日の前日までに会長に報告しなければならない。

②支部長は、規則第 109 条第①項により、毎事業年度の支部事業報告及び支部収支決算を毎事業年度終了後、会長に報告しなければならない。

③支部長又はその他の支部役員は、規則第 109 条第②項により、支部の活動報告等を理事会や総務委員会等を通じて定期的に報告することとする。

第 7 章 支部事務局

(事務局)

第 26 条 支部の事務処理のため支部事務局を置く。

②支部事務局に関する事項は支部役員会で定める。

第 8 章 雑 則

(支部内規)

第 27 条 支部長は、会務の運営上必要な事項に関する支部内規を作成することができる。

附則

(規程の制定、変更及び廃止)

第 1 条 本規程は、理事会の承認（平成 22 年 7 月 1 日）をもって施行する。

②本規程の変更及び廃止は、支部総会の決議を経て、かつ理事会の承認を得なければならない。

③本規程に関する軽微な修正は理事会の承認によるものとし、支部総会の決議を必要としない。

一般社団法人 日本応用地質学会 東北支部 賛助会芳名簿(1)
(令和7年度5月現在)

(五十音順)

通し 番号	会 社 名	住 所	電 話
1	秋田ボーリング㈱	〒010-0065 秋田県秋田市茨島2-11-73	018-862-4691
2	㈱アースデザインコンサルタンツ	〒022-0007 岩手県大船渡市赤崎町石橋前6-8	0192-27-0835
3	㈱アドバンテクノロジー	〒980-0013 宮城県仙台市青葉区花京院1-4-8 チサンマンション花京院1202	022-214-5625
4	応用地質㈱ 東北事務所	〒983-0043 宮城県仙台市宮城野区萩野町3-21-2	022-237-0471
5	奥山ボーリング㈱	〒013-0046 秋田県横手市神明町10-39	0182-32-3475
6	川崎地質㈱ 北日本支社	〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡3-4-16 ビレッジ106	022-792-6330
7	基礎地盤コンサルタンツ㈱ 東北支社	〒983-0842 宮城県仙台市宮城野区五輪2-9-23	022-291-4191
8	㈱キタコン	〒036-8051 青森県弘前市宮川1-1-1	0172-34-1758
9	㈱共同地質センター	〒020-0812 岩手県盛岡市川目11-4-2	019-653-2050
10	㈱建設技術研究所 東北支社	〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町4-1-25 JRE東二番丁スクエア	022-261-6861
11	㈱建設技術センター	〒984-0016 宮城県仙台市若林区蒲町東20-12	022-287-4011
12	国際航業㈱ 東北支社	〒984-0051 宮城県仙台市若林区新寺1-3-45 AI.Premium	022-299-2801
13	㈱三本杉ジオテック	〒960-0112 福島県福島市南矢野目字徳元田北4	024-553-6138
14	(有)ジオプランニング	〒981-3203 宮城県仙台市泉区高森7丁目29番地の10	022-341-8921
15	新協地水㈱	〒963-1311 福島県郡山市上伊豆島一丁目27番地	024-973-6800
16	大日本ダイヤコンサルタント㈱ 東北支社	〒980-0021 仙台市青葉区中央1-6-35 東京建物仙台ビル	022-261-0404
17	㈱ダイワ技術サービス	〒983-0842 宮城県仙台市宮城野区五輪1-8-3	022-298-9113
18	㈱竹中土木 東北支店	〒980-0803 宮城県仙台市青葉区国分町3-4-33	022-221-7681
19	㈱地圏総合コンサルタント 仙台支店	〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町4-1-25 JRE東二番丁スクエア	022-261-6466
20	㈱地質基礎	〒972-8311 福島県いわき市常磐水野谷町亀ノ尾171	0246-88-8810
21	中央開発㈱ 東北支店	〒984-0016 宮城県仙台市若林区蒲町東20-6	022-766-9121
22	㈱テクノ長谷	〒980-0824 宮城県仙台市青葉区支倉町2-10	022-222-6457

一般社団法人 日本応用地質学会 東北支部 賛助会芳名簿(2)
(令和7年度5月現在)

(五十音順)

通し 番号	会 社 名	住 所	電 話
23	(株)東開基礎コンサルタント	〒981-3117 宮城県仙台市泉区市名坂字御釜田145-2	022-372-7656
24	(株)東北開発コンサルタント	〒980-0804 宮城県仙台市青葉区大町2-15-33	022-225-5661
25	東北電力(株)	〒980-8550 宮城県仙台市青葉区本町1-7-1	022-225-2111
26	東北ボーリング(株)	〒984-0031 宮城県仙台市若林区六丁目字南12先8街区8画地	022-288-0321
27	土木地質(株)	〒981-3107 宮城県仙台市泉区本田町13-31	022-375-2626
28	日鉄鉱コンサルタント(株) 東北支店	〒020-0851 岩手県盛岡市向中野2-3-1	019-635-1178
29	日本工営(株) 仙台支店	〒980-0811 仙台市青葉区一番町2-8-20 仙台中央ビル	022-227-3525
30	(株)復建技術コンサルタント	〒980-0012 宮城県仙台市青葉区錦町1-7-25	022-262-1234
31	(株)ボア	〒989-5401 宮城県栗原市鶯沢袋島巡51-1	0228-55-2127
32	北光ジオリサーチ(株)	〒981-3212 宮城県仙台市泉区長命ヶ丘6-15-37	022-377-3744
33	山北調査設計(株)	〒963-0204 福島県郡山市土瓜1-209	024-951-7293

